

海外広報(067)
独立行政法人国際交流基金運営費交付金(071)
海外における文化事業等(072)

補足説明資料

平成25年11月

外務省大臣官房(外務報道官・広報文化組織)

広報文化外交（パブリック・ディプロマシー）

広報文化外交とは？

●伝統的な外交

外国政府への働きかけ・交渉

相互に補完

●広報文化外交（パブリック・ディプロマシー）

民間とも連携し、外国国民・世論にも働きかける

なぜパブリック・ディプロマシーが重要になったのか？

実態のみならず、イメージの重要性が劇的に向上。
ハードパワーのみならず、ソフトパワーの必要性の増大。

民間企業や地方自治体、NGOなど市民社会との間の協力・協働が可能になり、政府以外のアクターも国際秩序形成にとって重要な存在に。

広報文化外交の取組を強化する必要性の増大

世界における日本のプレゼンスを高めるためには、好意的な対日感情・世論の醸成に加え、知日派の育成や、日本の歴史・文化・政策等に関する理解の促進が必要

●国際交流基金の海外拠点：21カ国・22ヶ所のみ



世宗学堂財団(韓国)：海外拠点は、44カ国・地域に90ヶ所(2013年7月時点)。2013年末までに51カ国・地域、117ヶ所まで拡大予定。
孔子学院(中国)：海外拠点は、117カ国に1,079ヶ所(2013年9月時点)。受講生は50万人に及ぶ。2015年までに海外拠点1,500ヶ所、受講生150万人、教師5万人に拡大、2020年までに全世界の配置完了を目指す。

●日本の広報文化センター：21カ国・25ヶ所のみ

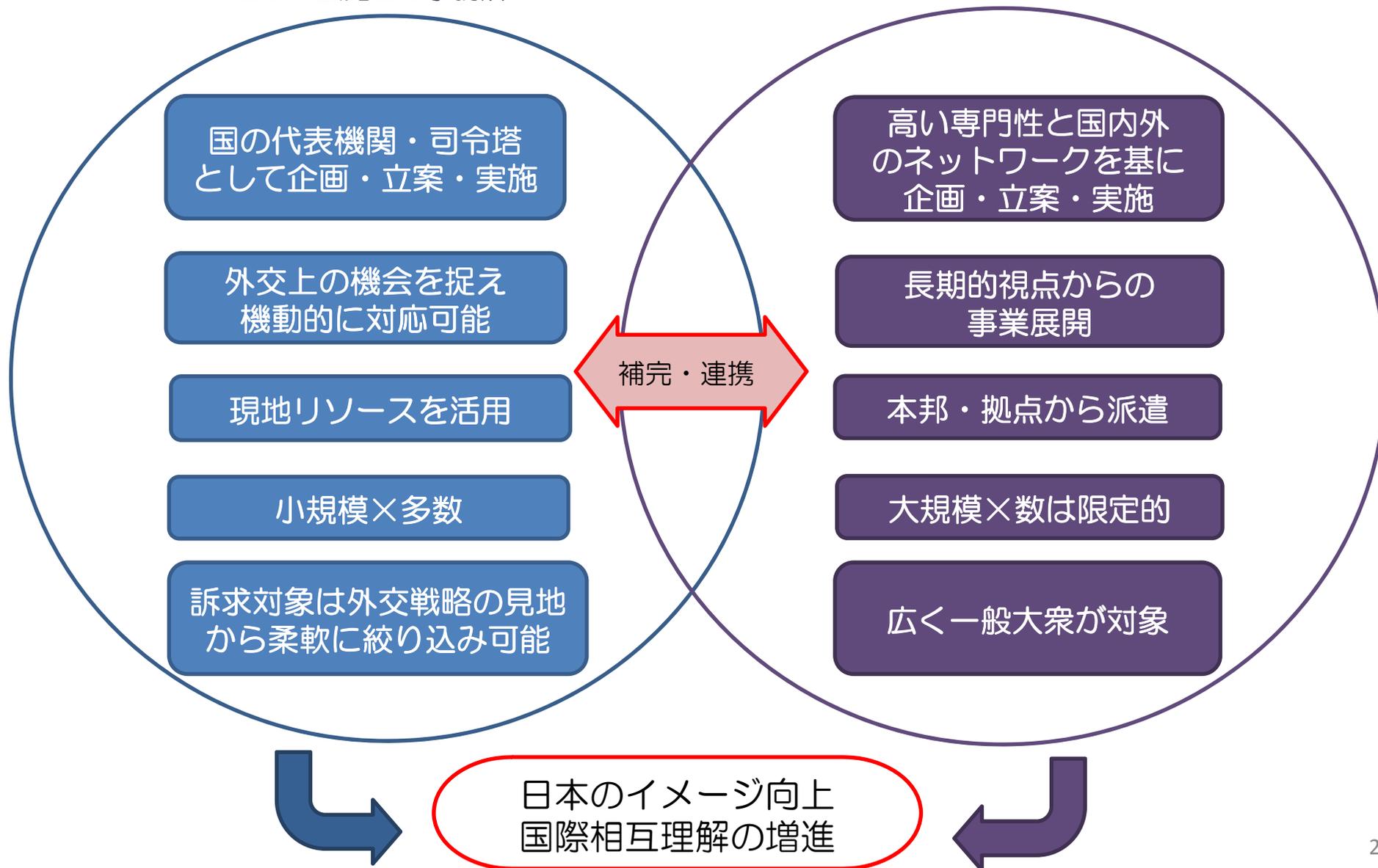


韓国文化院の拡充(24ヶ所を2017年までに48ヶ所まで)
中国文化センター(9ヶ所を今後増加させる予定)

文化芸術交流事業における在外公館と国際交流基金の役割

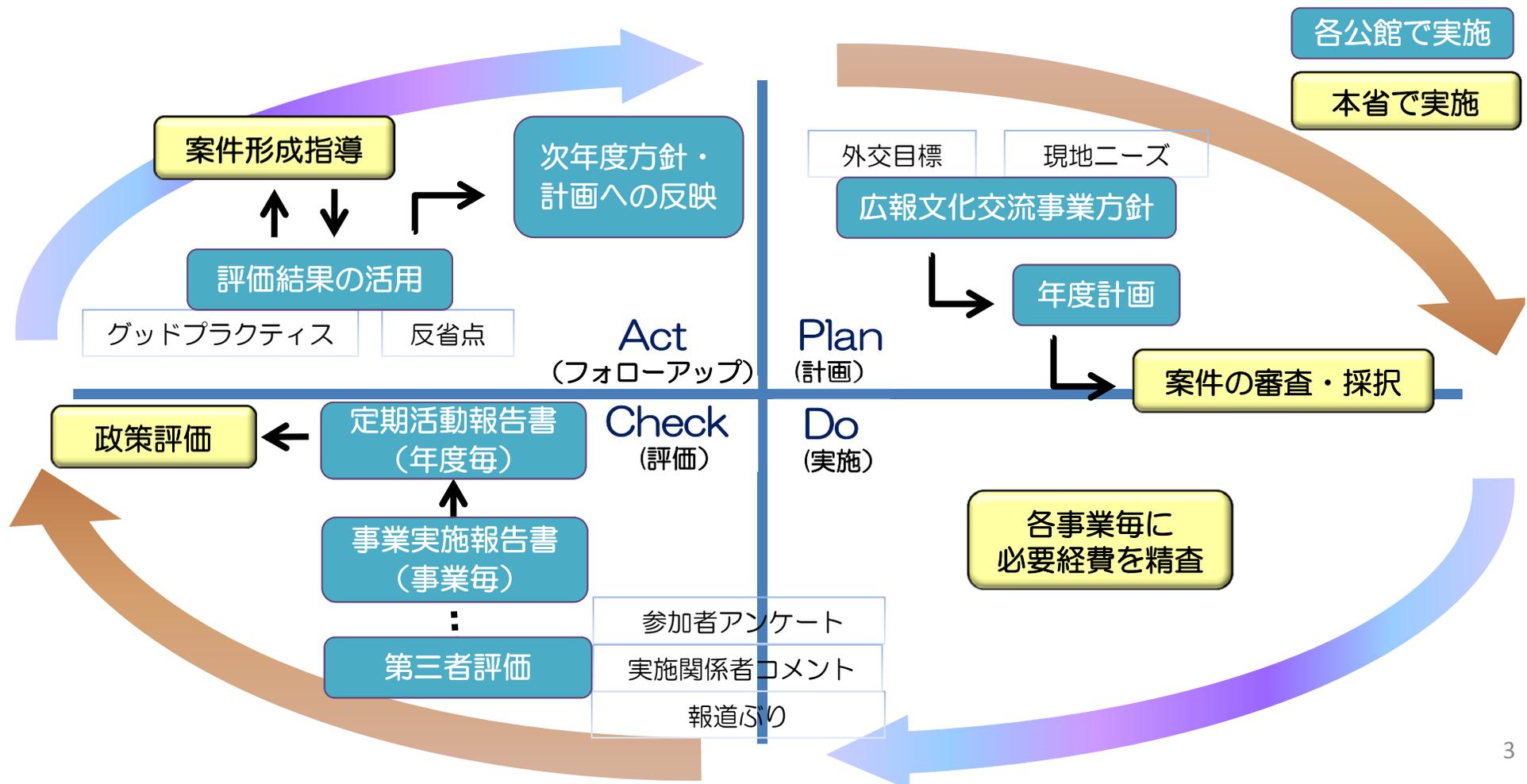
在外公館文化事業
204公館23事務所

国際交流基金事業
海外拠点21カ国22カ所



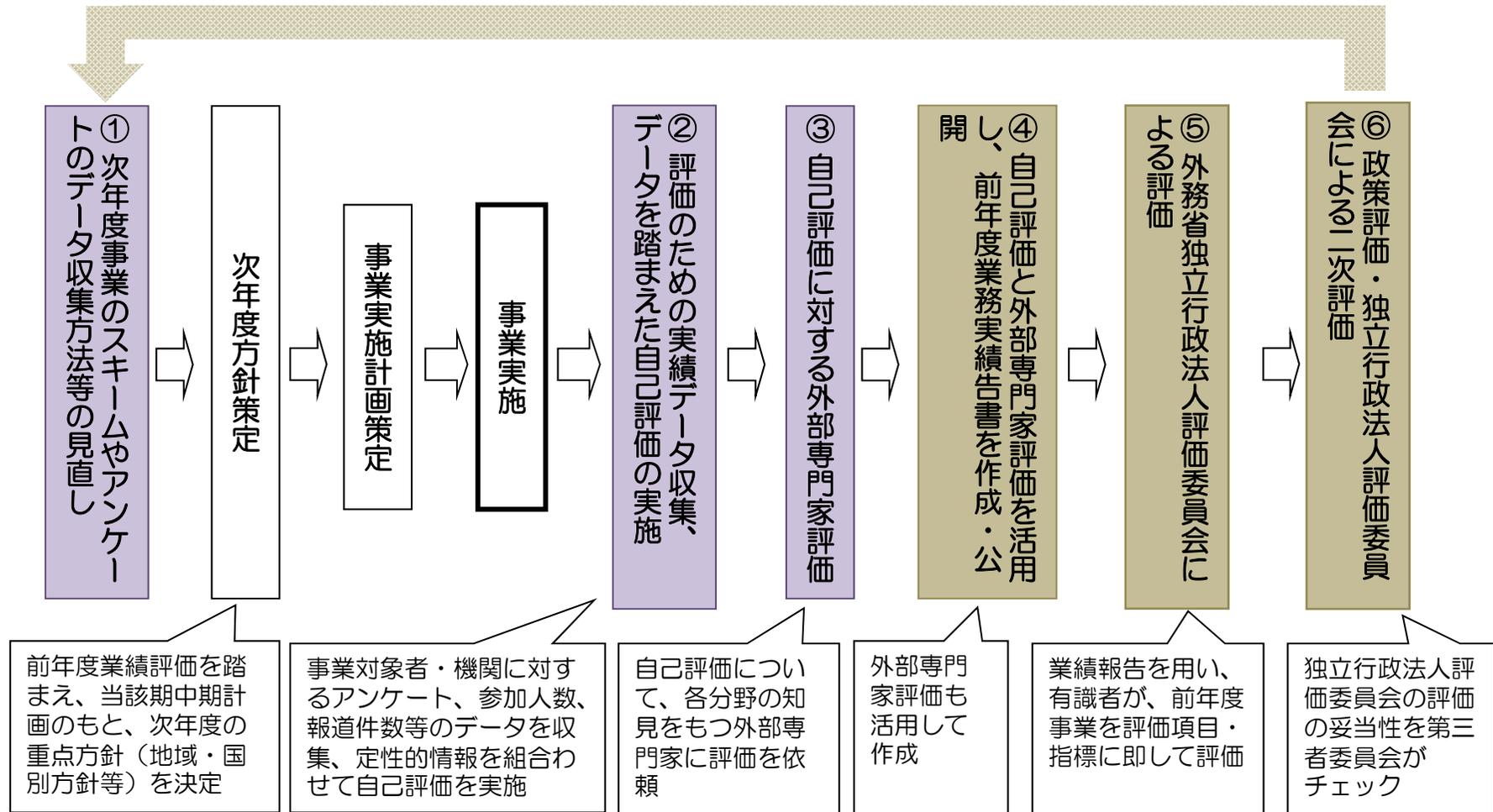
在外公館文化事業のPDCAサイクル

- 外交目標・現地ニーズを踏まえ、広報文化交流事業方針、事業年度計画を策定。
- 個別の事業実施後、アンケートや報道振りなどの第三者評価を踏まえた「事業実施報告書」、1年の事業をとりまとめた「広報文化交流活動定期報告書」を提出。
- グッドプラクティスや反省点を整理し次年度方針・計画へ反映。



国際交流基金 文化芸術交流事業のP D C Aサイクル

改善



…自己点検のため自主的に行っている評価関連業務。内容は法定評価でも活用。

…独法通則法に則り行っている評価関連業務。評価で使用する業績報告書、評価結果は外部公開。